

# 東京家政大学

## 大学の紹介

板橋、狭山にキャンパスをもち、家政学部、栄養学部、児童学部、人文学部、健康科学部、子ども支援学部および大学院、短期大学部を擁する総合女子大学です。食えること、着ること、健康であることなど人々の生活にかかわる多様な研究を行っています。

## 事業概要

- ・ 学術指導
- ・ 共同研究・受託研究
- ・ 共同研究講座・共同研究部門

### 【パネル展示】

ウイルス感染症の高感度・迅速検出

家政学部教授

池田壽文

減塩パンの製造法

栄養学部教授

鍋谷浩志

セルロースナノクリスタルの新たな活用！

布地を傷めずに消臭機能を自在に着脱

家政学部教授

濱田仁美

### 【デモ・体験】

健康科学部准教授 磯 直樹

スタッフ不足を解消！質の高いリハビリテーションシステムの開発

概要:リハビリテーションが効果的に行われているか否かを練習者がリアルタイムに認識できる

The diagram illustrates the VR rehabilitation system. On the left, a person is seated at a desk wearing a VR headset, with various equipment labeled: 赤外線カメラ (Infrared camera), ヘッドマウントディスプレイ (Head-mounted display), トラッカー (Tracker), and コントローラー (Controller). The person is labeled as 練習の様子 (Practice scene). In the center, a QR code is labeled 動画で解説 (Video explanation). On the right, two images show hand tracking results: the top one is labeled 適切なトレーニングができていない場合 (When appropriate training is not possible) and the bottom one is labeled 適切なトレーニングができていない場合(正しい運動を行っている) (When appropriate training is not possible (correct movement is being performed)). At the bottom right, the text 特許第7602243号 (Patent No. 7602243) is displayed.

## 産学連携事例

「たまごのある暮らし」  
昭和産業グループ様との  
商品開発連携

栄養学を学ぶ学生が、勉強会や施設見学、企業及び大学教職員との意見交換を経て、栄養面だけでなく調理や流行、消費者のニーズに寄り添ったレシピを創造しました。レシピはパッケージにプリントされ順次販売予定です。また本学ヒューマンライフ支援センター産学官連携キャラクター【家政つくる】のイラストを加え、コラボ感を演出しています。



産学連携窓口：ヒューマンライフ支援機構  
〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1  
E-mail: orcc@tokyo-kasei.ac.jp



研究シーズ  
詳しい内容はこちらから